

## 令和8年第2回定例会 一般質問通告表

順番	議員氏名	質問事項	質問要旨
1	3番 相坂 清志	<p>1 農業政策について</p> <p>2 旧藤崎校舎の活用について</p> <p>3 町長の施政方針について</p>	<p>(1) 物価高騰により農機具や資材も例外なく高騰しているが、町として助成など対応する考えはあるか。</p> <p>(2) 近年、熊などの出没件数が増加している。町独自の猟友会を作るためにも免許取得に助成する考えはないか。</p> <p>(3) りんご協会などが主催する基幹青年など基本的に2人となっているが、参加人数を協会と連携して臨機応変に対応できないか。</p> <p>(4) 苗木助成が今年度で終了するが、期間を延長できないか。購入本数制限を年単位に変更できないか。</p> <p>(1) アクポニタウンがオープンしたが、裏庭パークに施設が何もない。どのように活用するつもりなのか。</p> <p>(2) アクポニカフェにおいて飲食物が少ないとの声を聞く。麺類や軽食など増やす考えはあるのか。</p> <p>(3) 原木公園も観光施設であるが、今よりさらに発展させる考えがあるのか。</p> <p>(1) 選挙公約にもあった町民との対話ふじトークだが、今後どのような方々との対話を考えているのか。またそれをどう活かしていくのか。</p>
2	2番 稲葉 由美	<p>1 0歳児から2歳児の保育料無償化について</p> <p>2 がん検診受診率とがん死亡率について</p>	<p>(1) 藤崎町として、0歳児～2歳児保育料無償化についてどのように考えているか</p> <p>(2) 今後、独自支援を検討する考えはあるか</p> <p>(3) 子育て世帯への経済支援は、将来的な定住促進や人口減少対策にもつながると考えるが、町長の見解を伺う</p> <p>(1) 藤崎町として、がん検診受診率と、がん死亡の現状をどのように分析しているか</p> <p>(2) 検診後、精密検査を受けていない方へのフォローはどのように行っているか</p> <p>(3) 精密検査費用助成などの制度について、町民への周知は十分と考えているか</p> <p>(4) 今後、早期発見・早期治療につなげるため、どのような取り組みを考えているか</p> <p>(5) 高齢者だけではなく、働き世代への受診勧奨や、女性特有のがん検診受診率向上について、今後どのように取り組む考えか</p>

順番	議員氏名	質問事項	質問要旨
3	5番 石澤 貴幸	1 町長の政治方針について  2 ゼロカーボンシティに向けて	<p>(1) 選挙中の街頭演説で藤崎町を新しくすると言っていたが、具体的にどういうことをどのように新しくする考えか。</p> <p>(2) 今回の令和8年度第2回補正予算で上がってきた事業にも目新しさがなく、継続事業ばかりである。もっとスピード感をもって町政を進めてほしいが、町長の考えは。</p> <p>(1) 藤崎町は昨年3月、ゼロカーボンシティを宣言したが、取り組みがあまり見えてこない。今後の具体的な目標や施策を問う。</p> <p>(2) 町のCO2排出量を減らすには、住民と事業者が一人ひとり取り組む合意形成が必要である。どのようなリーダーシップをとっていくのか。</p> <p>(3) 太陽光発電は発電した電気を自家消費することが最も有効である。日中に大量の電気を消費する役場庁舎やまだ設置のない学校等への計画を問う。</p> <p>(4) 藤崎町ごみ収集分別アプリは利便性が良くとても評価しているが、分類検索の種類を増やすなど、町民からの問い合わせ等を反映させて更新していくべきである。アプリ運営の今後を問う。</p>
4	1番 榊 孝雄	1 中学校地域クラブ化について  2 明德中学校グラウンドについて	<p>(1) 指導者の確保も重要課題ではあるが、地域の方で指導者が見つからない場合に、先生が兼職兼業することについて町の見解を問う。</p> <p>(2) 現在、スポ少では練習場所への移動に1日1本のバスが利用できるが、中学生の移動方法についてはどのように考えているか。</p> <p>(3) 町外からの生徒の受け入れについて ア 町外の生徒も入部を認めて欲しいが町の考えを問う。 イ 現在、部活動とクラブ活動に町からの補助金が出ているが、町外の生徒が入部した場合の継続をどのように考えているか。</p> <p>(1) 養鶏場側の町道、旧常盤村商工会跡地、ときわ温泉駐車場の3カ所から自動車の進入が可能であり、通り抜けが確認されている。地域に根付いた近道ではあるが、自動車に限り通り抜けを禁止するべきと思うが町の考えは。</p>

順番	議員氏名	質問事項	質問要旨
5	7番 五十嵐 忍	1 町長の政治姿勢について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 今回の選挙戦で、町長はしがらみのなさを強調していたが、町長の考えるしがらみのない政治とはどのようなものか。</li> <li>(2) 他の候補者が公約としていた、町長が選挙違反などで辞職した際に、退職金を支給しないようにする条例の改正に取り組む考えはないか。</li> <li>(3) ある候補者は高額な公共事業を見直し、財政健全化を図ることを訴えていたが、町長は町の財政状況をどう認識しているか。</li> <li>(4) 女性の登用を公約にした候補者がいないのは残念だった。町長は役場の管理職に女性を登用することにどのような考えを持っているか。</li> </ul>
6	11番 浅利 直志	1 町長の町政運営の基本姿勢について  2 新たな町事業の実施について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 町役場職員との対話どのようにすすめたのか、すすめていくのかについて</li> <li>(2) 町特産品等のトップセールスどのようにすすめていくのかについて</li> <li>(3) 日本国憲法第99条をどのようにうけとめて、行政運営にあたるのかについて</li> <li>(4) 非核自治体宣言の町はうけつぐのかについて</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 新たな子育て支援・くらし支援施策の実施、検討について               <ul style="list-style-type: none"> <li>ア ゼロ才児の第1子からの保育料の無料化について</li> <li>イ 小中学校修学旅行助成について</li> <li>ウ 有料指定ゴミ袋の時限的代替措置の実施について</li> <li>エ 中小事業者への賃上げ支援について</li> </ul> </li> </ul>